

人間関係の発達とコミュニケーションを科学し、 新しい社会と地域に活きる市民的教養を共創します。

#### ▶ アドミッションポリシー

人間関係学科は、心理学・教育学・社会学など人間関係論にかかわる各分野の教育・研究を通じて、人間らしい心の発達と生きがいの感じられる生活や社会システムの構築に参加できる人材の養成をめざしています。そこで、「心の発達と人とのかかわり」「コミュニケーションと社会・文化の形成」「生涯にわたる発達と教育的援助」などの諸問題に関心をもち、少人数ゼミにおける積極的な討論や、様々な実験、調査、分析などを通じて主体的、創造的に学習や研究をしたいと考えている人を求めます。このため、入学者には、これらの基礎となる国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語をはじめとした幅広い学力をバランスよく備えていることが期待されます。

#### ▶ 学びのポイント

#### キーワードは「発達」と「コミュニケーション」

時間とともに変化する人間関係が「発達」です。この学科では、その変化を、さまざまな角度、様々なスケールから捉えなおすことを学びます。どのように切り取るかによって、「発達」はさまざまな形をとるからです。

人と人が出会ってから別れるまでのほんの数分の間にも、お互いの態度や行動は刻々と変わっていきます。人の一生という単位で見れば、乳幼児から成長し、大人になるにつれて、自分と自分を育ててくれる人との関係は劇的に変化していくはずです。さらに何世代にもわたって伝承される文化は、時代に合わせてさまざまな形をとるでしょう。重要なのは、さまざまな角度からの「まなざし」を得ることで、普段見えていなかった人間や社会のあり方を認識することができるようになることです。本学科では、心理学・教育学・社会学という3つの専門的なアプローチを通して、こうした複雑で深遠な人間関係を緻密に読み解きながら、今とは別にありうる人間や社会の可能性を考えていきます。







## Point



多角的なアプローチの 習得

心理学・教育学・社会学を専門とする多 彩な個性の教員とともに多角的なアプローチで人間関係の深遠に迫ります。

# Point



豊富に用意された調査実習・実験実習 を通して、柔軟な思考と実践的なスキ ルの獲得を目指します。

#### Poin

(3)

〉 オリジナルなテーマの 追求

少人数でのインタラクティブな講義・ 演習が多く、きめ細やかな指導のもと で、自分だけの研究テーマを深めるこ とができます。

63



人間文化学部 人間関係学科 松嶋 秀明 教授

コミュニケーション論

# 人間関係学科 ってこんなところ

人間関係学科では、人間らしい心の発達と生きがいの 感じられる生活や社会システムの構築に参加できる人 材を育てることを目標に、心理学・教育学・社会学とい う3つの学問分野を専門とする教員が、「発達」「コミュ ニケーション」というキーワードのもとにまとまって教 育・研究にあたっています。

多分野にまたがって幅広く学ぶことによって、ひとつの 専門性に閉じることなく、広い視野をもって現代社会 の諸問題について考えることができるようになります。 少人数学習のよさをいかし、豊富な実習や演習、ゼミ での活発な討論を通して考えていきます。

## 現代社会福祉論

日常会話におけることばと動作の問題を、会話分析、ジェス チャー研究から考察します。発語と身体動作とはどのような タイミングで産み出されるか、目の前にない空間を身体動作 によってどう共有するかなどについて学びます。 があると思います。

#### 現代社会

ヒト・モノ・カネ・情報が国境を越えて移動する時代を本格的に迎えて、 これまで自明視されてきた国民国家スケールを中心とする社会のあり ようは抜本的に変化を迫られています。映像資料や集団討論も活用し ながら、グローバル化をめぐる社会議科学の最新成果を学びます。

#### 人間形成論A 貧困や格差、環境破壊

質菌や格差、環境破壊など、現代社会には世界中の人々の協力なしには解決できない同 題がたくさんあります。では、こうした問題を解えい、住みやすい社会イグに参加できる 人を育てるかなは、どのような場で、どのような教育活動を行うことか必要なのでしょ うか?この顕義では、こうした現点から「教育」という人間形成の含みを見りか直します。

(専門科目の例)

心理・発達・行動学

実験演習

#### 教育観察実習

「教育」と一口に言っても多様な場所で、多様な方法で、多様な実践が 展開されています。この実習では特徴的な実践を展開している教育現 場を訪れ、実践の様子や実践者の考えに触れ、議論を行うことを通し て、教育の可能性や今後のあり方についての考えを深めていきます。

### ▶ 3つの視点

比較認知発達論

ヒトに特有な言語や複雑な社会的知性はどのような進化的

することで、ヒトの心の霊長類的起源と種独白性が明らかに

なります。本講では、この領域の最新の研究成果を学びます。

本学科では、「発達」に対する3つの視点を用意しています。もちろん、どの 講義や演習・実習も分野を超えて履修することができます。研究の世界の 第一線で活躍する教員による、少人数の丁寧で細やかな指導を通じて、個々 の研究テーマを定め、それを深めていきます。

#### 心理・発達・行動分野

わたしたちのこころを支えている生物学的・心理学的な基盤とそのはたらきについて学ぶ分野です。「心理学基礎」などで基礎を確実に習得することはもちるん、「臨床心理学」「発達心理学」「認知心理学」「現場心理学」「比較認知発達論」など多角的な学びを深めるためのカリキュラムが用意されています。講義内容には、教員が直接関わる最先端の研究で得られた知見がふんだんに盛り込まれており、刺激的です。もちろん、観察実習、映像機器やコンピュータを用いた実験分析など、自ら被験者や実験者や観察者になる実習体験も豊富です。

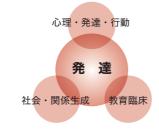
#### 社会・関係生成分野

人間関係の生じる社会的場面に焦点を当てる分野です。社会学の基本的な考え方を得ると同時に、日常のさりげない言語使用を考える「コミュニケーション論」から、社会全体のしくみと変化を捉える「現代社会論」「社会変動論」まで、あるいは現代の地域社会への視点を学ぶ「地域運動論」から歴史

的視点までおさめた「社会学史」まで、さまざまな時空間スケールの視点を 学びます。社会調査法やデータ解析に関する実習も充実しており、実践的な スキルを獲得することもできます。

#### 教育臨床分野

教育とは、じつはもっとも複雑な人間関係が現れる現場でもあります。「教育心理学」をはじめ、教育の問題と深くかかわる「カウンセリング論演習」、学校や家庭、地域などにおける多様な人間関係の中で展開されている教育活動の可能性や課題、課題解決に向けた方策などについて議論する「形成論演習」など、教育を手がかりに多様な人間関係のあり方をさぐっていくカリキュラムが用意されています。もちろん、教職課程に必要な単位もすべて取得できます。



# CAMPUS LIFE ONE DAY 県大生の一日

## 🕒 1日のスケジュール

● 8:30 通学

· ● 9:00 1限:人間探求学

● 10:40 2限:地域共生論

● 12:10 昼休み

· ● 13:10 3限:比較住居論

■ 14:50 4限:心理・発達・行動学実験演習

♦ 16:30 5限:

● 18:00 サークル活動

DISCUSS

in the part of the



地域がもつ課題と魅力





人間行動の基本原理を サーク 体験的に学びます。 流しま

サークル活動で汗を流します。



※ すべての資格は、大学が定める所定の科目を履修し、単位を修得する必要があります。